

教員のICT活用指導力の向上

研修の充実

校務DX等



情報活用能力の計画的な育成

基本的操作の習得

プログラミング教育

情報モラル教育

等



社会背景

複雑で予測困難な変化 ・ ICTが当たり前の存在 ▶ 主体的に生きる人づくり

資質・能力の育成

学びに向かう力、人間性等

知識及び技能

思考力、判断力、表現力等

子どもを主語にした学校教育の実現



一人一人への学習内容の確実な定着

多様な学び合いや探究的な学びの充実

「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善 / 授業外の学習の改善

デジタルノートの効果的な活用

自ら学習を振り返る活動の充実

いわゆる「自由進度学習」の工夫

AIドリル等デジタル教材の活用

1人1台端末の持ち帰りの推進

主体的な端末使用ルールづくり等

「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実

2030年の社会と子供たちの未来 (平成28年12月中央教育審議会答申から抜粋)

社会の変化が加速度を増し、複雑で予測困難に

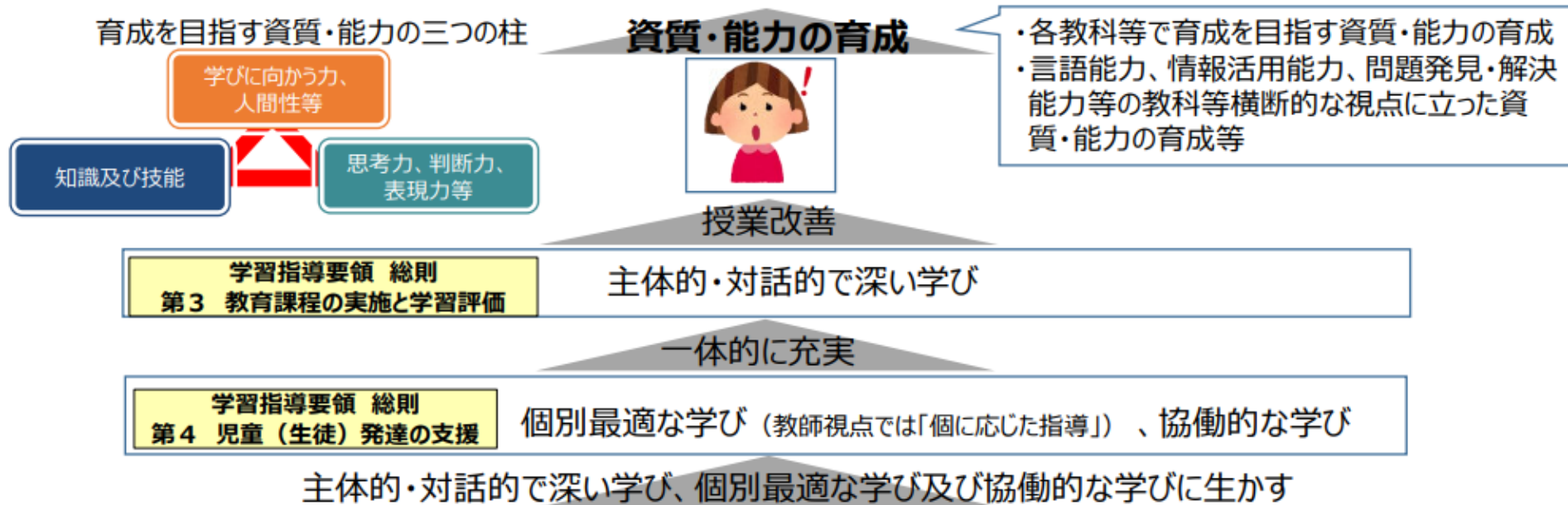


社会の変化にいかに対処していくかという受け身の観点に立つのであれば難しい時代

変化を前向きに受け止め、社会や人生、生活を、人間ならではの感性を働かせてより豊かなものに

平成29年、30年、31年学習指導要領

前文 これからの学校には、(略) 一人一人の児童(生徒)が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるようにすることが求められる。



GIGA※スクール構想(1人1台端末・高速ネットワーク) (カリキュラム・マネジメントにおける物的な体制整備に位置付けられる。) 教育・学習におけるICT活用の特性・強みを生かし、新学習指導要領の趣旨を実現するため重要な役割を果たす。

※Global and Innovation Gateway for Allの略